

医療・環境オゾン研究 Vol. 25, No. 1 (通巻 94 号)
JOURNAL OF MEDICAL & HYGIENIC USE OF OZONE

目次
第 23 回日本医療・環境オゾン学会 学術大会講演要旨

開会挨拶 会長 上村 晋一 (9:55~10:00)

一般発表

座長 谷岡 隆

1. 「オゾン水の基礎：最近の研究動向と展望」 (10:00~10:20) 1
デノラ・ペルメレック株式会社 錦 善則

座長 久保田昌治

2. 「美容分野におけるオゾンバブル (泡) の新たな美容洗顔への応用」 (10:20~10:40) 3
(有)ウインズプランニング inc. 樋田雅男、太田良栄、摂南大学名誉教授 ○中室克彦

座長 薄井眞市郎

3. 「オゾン水洗浄による野菜の保存と乾物への利用」 (10:40~11:00) 5
静岡県立大学 食品栄養科学部 環境生命科学科 ○内藤博敬、谷 幸則

座長 市川和寛

4. 「口腔ケアおよび歯科治療へのオゾン水の応用-ハンドピースの改良-」 (11:00~11:20) 7
愛知学院大学歯学部高齢者歯科学講座口腔インプラント科 ○村上 弘、加藤大輔、金子 理、
村上正洋、岡村健治、小川知子、株式会社ミクロン 宮原哲也

座長 錦 善則

5. 「ATP 拭き取り検査による犬・猫の皮膚衛生状態と
オゾン水による洗浄効果の評価」 (11:20~11:40) 9
アカシア動物病院 ○清水無空、日本獣医生命科学大学大学院、横須賀 誠

昼休憩 (日本医療・環境オゾン学会 第 23 回総会 12:00~12:50) (11:40~13:20)

座長 杉原伸夫

6. 「オゾン療法の作用メカニズム研究における最近の進歩」 (13:20~13:50) 11
北海道大学名誉教授 三浦敏明

特別講演

座長 上村晋一

- 「持続可能な健康長寿社会を目指して」 (13:50~14:50) 17
公益財団法人 大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター 所長 伊藤壽記

休憩 (14:50~15:10)

一般発表

座長 高木智匡

7. 「オゾン療法について」 (15:10~15:30) 18
スピッククリニック 松村浩道

座長 三浦敏明

8. 「災害におけるオゾン療法の効用-過剰酸化ストレス状態への効果-」 (15:30~16:00) 20
阿蘇立野病院 上村晋一

座長 鷺巣 誠

9. 「オゾン療法が効果的であった症例の報告と疾患別統計」 (16:00~16:20) 22
みなとよこはま動物病院 國分 亮

座長 松村浩道

10. 「オゾンの腸管上皮に及ぼす影響について」 (16:20~16:40) 24
久留米大学医学部放射線医学講座、久留米大学医学部免疫学講座 (大学院) ○氷室秀知、
久留米大学医学部放射線医学講座 安倍等思

懇親会 (於：日本薬学会館長井記念ホールロビー) (17:00~19:00)

目次

ひとこと	オゾン療法臨床記	みうらクリニック 三浦直樹……………26
フォーカス	野菜と果物の加工工程におけるオゾンによる消毒および貯蔵寿命の延長……………27 環境応用部会/オゾン水研究会 中室克彦、内藤博敬、小阪教由、錦 善則、三浦敏明	
書籍紹介	Advances of OZONE THERAPY in Medicine and Dentistry……………34 「医科と歯科におけるオゾン療法の進展」 日本医療・環境オゾン学会会報編集委員会	
企業だより	オゾンの効率的な利用を目指して……………35 野村電子工業株式会社 環境事業部 八木勝也	
企業だより	電解セル内臓 オゾン水生成スプレー「QuEOWS」……………36 株式会社S.R.I. 事業本部 城井康弘	
企業だより	オゾン発生ユニット OS100	柏崎ユーエステック株式会社 田村 準……………37
お知らせ	ヨーロッパ医療オゾン連合学会 オゾンワークショップ ドイツBad KreuznachのAugusta-Clinicにおいて開催……………38	
お知らせ	第23回日本医療・環境オゾン学会総会・学術大会の参加申込について……………40	
会告	臨床研究部会の2017年度活動報告および2018年度活動予定……………41 臨床研究部会 部会長 杉原伸夫 (杉原医院)	
会告	2017年度歯科部会活動報告……………42 歯科部会 部会長 村上 弘 (愛知学院大学歯学部)	
会告	獣医部会報告……………43 獣医部会 部会長 鷺巣 誠 (アニマルウェルネスセンター)、 幹事 清水無空 (アカシア動物病院)	
会告	環境応用部会 (オゾン水研究会) の2017年度活動報告・2018年度活動予定……………44 環境応用部会/オゾン水研究会 部会長 錦 善則 (デノラ・ペルメレック(株))	
日本医療・環境オゾン学会からのお知らせ……………46		